

映画

「眩暈」 VERTIGO

GO (写真上) 朗読
ライブや映像など多彩



に展開する詩人・吉増よしまさ剛造氏(83)が、米国の映像作家で詩人のジョン・メカス(1922~2019)の没後1年に訪米。追悼詩を詠む旅を追う、井上春生監督のドキュメンタリーです。メカスを「師にして最愛の友」と偲ぶ吉増氏。リトアニア生まれのメカスは、ナチスの強制労働収容所から逃れて難民生活を送り、米国に亡命。2人の交流を示し、詩を書き続ける吉増氏を追います。

メカスのゆかりの場で眩暈に襲われた吉増氏。その生み出した詩にじっと聞き入るメカスの息子セバスチャン。それぞれの魂の交感を思わせる独創的な作品です。13~25日(17・19日休映) 東京都写真美術館ホール、順次各地で。

「ルイス・ウェイン 生涯愛した妻とネコ」(写真下) 多彩な猫の絵で知られる英国の画家ルイス・ウェイン(1860~1939)の半生を基にした物語。父の没後、家族